

# 令和5年度 学校教育アンケート集計結果

児童・保護者の皆様の声を、これからの学校づくりに生かしていきます。

## ◇アンケートの方法について

1. 保護者の方には、お子様一人一人の様子を見取り、お答えいただきました。
2. 児童への設問は保護者用をわかりやすく文章化し、担任が補足説明を行いました。
3. 保護者の方への設問は、1～16まであります。児童は、設問1～14までとなっています。  
(※この報告の設問は、保護者用を表記しています。)
4. 設問は、学校経営方針・4つの重点から構成されています。
  - I. 豊かな心でふれ合う学校 (設問 1～5)
  - II. 学びを楽しむ学校 (設問 6～11)
  - III. 健康で安心な学校 (設問12～14)
  - IV. 共に歩みつながり合う学校 (設問 15～16)
5. 評価規準は、以下の4つで行いました。  
[A:十分達成している B:おおむね達成している C:やや不十分である D:不十分である]

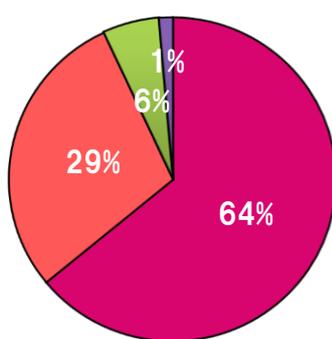
## ◇アンケートの集計(グラフ)について

○児童・保護者のグラフは、学年のアンケート回収数をもとに集計しグラフ化したものです。分かりやすくするため、小数点以下は四捨五入しています。0%の表記でも、回答が0であったことと同義ではありません。ご注意ください。

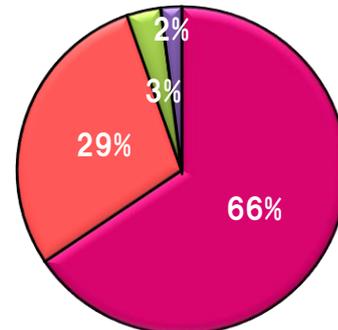
## I. 豊かな心でふれ合う学校

### 設問1. 「学校に楽しく行っている。」

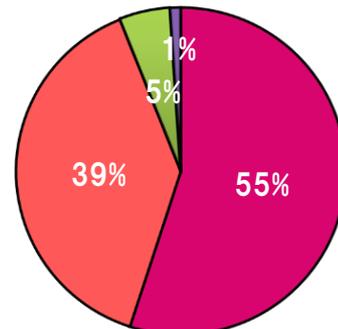
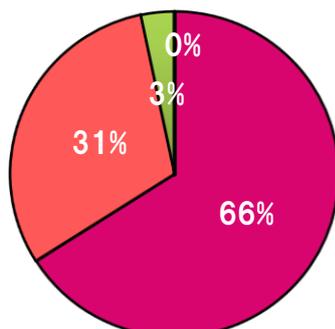
#### ◇児童◇



#### ◆保護者◆

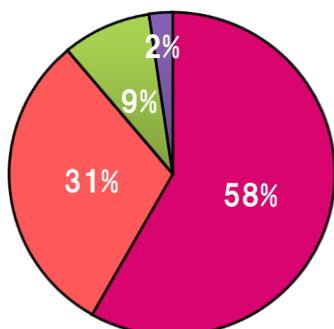


### 設問2. 「人に優しく接し、親切にしようとする心が育ってきている。」

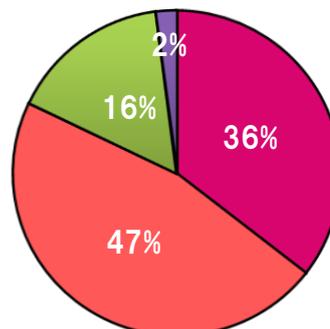


設問3. 「進んであいさつができています。」

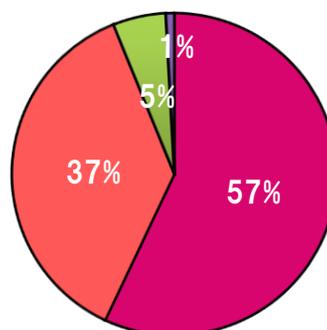
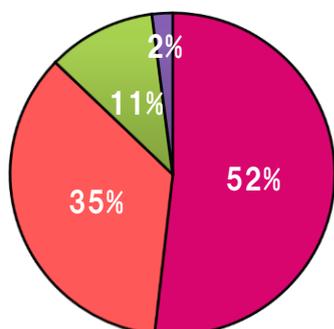
◇児童◇



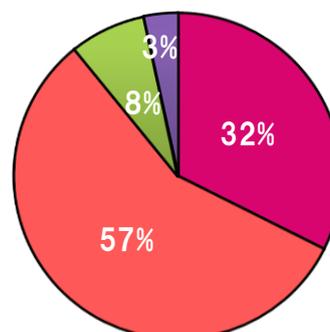
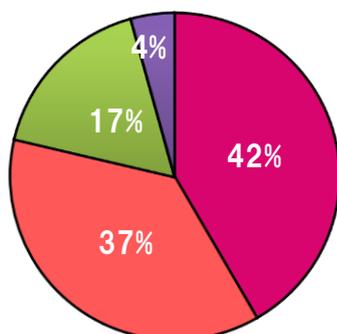
◆保護者◆



設問4. 「縦割り活動や行事などを通して、他学年との交流ができています。」



設問5. 「学校は、子どもや保護者が抱える様々な悩みや問題に積極的に取り組んでいる。」



◇『I 豊かな心でふれ合う学校』(問.1～5)に関わる主なご意見と改善の方向性

- 行事や体験活動が再開されるようになり、学習効果の高さを実感できた。
- 運動会が全校で実施でき、全校児童が協力して取り組んでいることを感じた。
- コロナ禍が明け、教室の中で参観ができた、親子参観のイベント等があったりしてよかった。子どもと触れ合える時間は、貴重な時間だったのだと実感することができた。

・「つながる～その先にたくさんの笑顔～」をテーマに、異学年交流や保護者・地域の方とかかわる学習を再開することができました。来年度も教科学習と関連付けた体験活動や各種行事の効率化、縦割り活動による異学年交流、地域と連携したあいさつ運動など、効果が高かった取組を継続していきます。

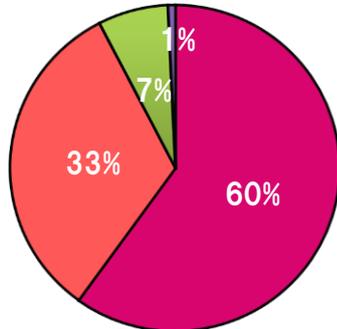
・学校内での挨拶は習慣化していますが、家庭や地域での挨拶が実践できていないことがうかがえます。挨拶の意義等を伝えるとともに、地域の人とのつながりを深め、挨拶を交わしあう関係ができるようにしていきます。

・相談を待つのではなく、子どもたち一人一人の悩みや困り感を見つけて寄り添えるよう、定期的なアンケートや面談の機会を設定してきました。継続していきます。

## Ⅱ. 学びを楽しむ学校

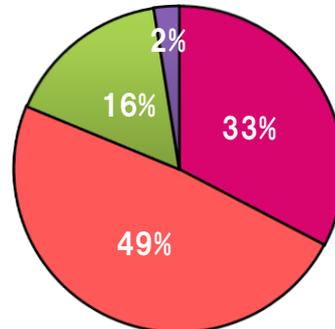
設問6. 「学習に意欲的に取り組んでいる。」

◇児童◇

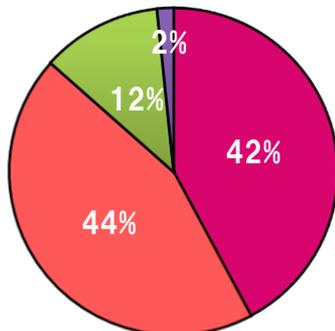


■ 十分達成  
■ おおむね達成  
■ やや不十分  
■ 不十分

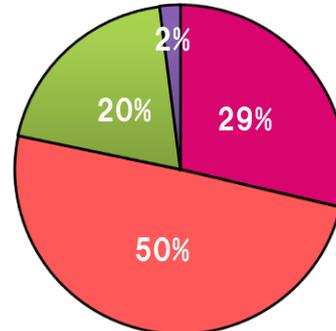
◆保護者◆



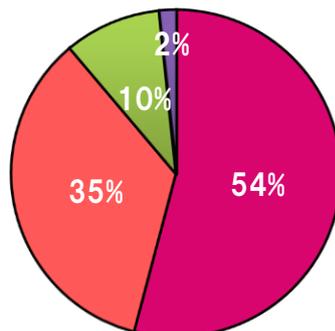
設問7. 「自分の考えを話したり、文章に表したりする表現力がついてきている。」



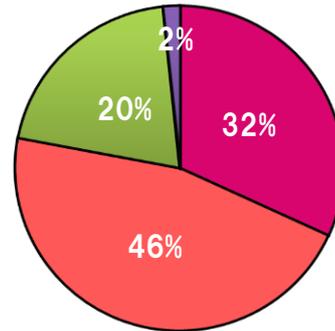
■ 十分達成  
■ おおむね達成  
■ やや不十分  
■ 不十分



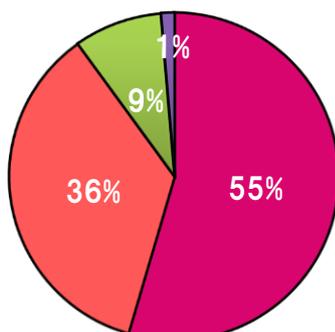
設問8. 「算数で学んだことを、日常の生活に活かそうとしている。」



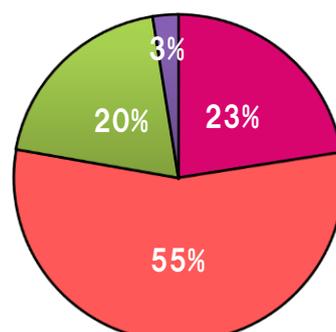
■ 十分達成  
■ おおむね達成  
■ やや不十分  
■ 不十分



設問9. 「学んだことを生かして、新しい課題を解決しようとしている。」



■ 十分達成  
■ おおむね達成  
■ やや不十分  
■ 不十分



設問10. 「難しい課題にもあきらめず取り組み続け、解決できた時の喜びや自信を感じている。」



設問11. 「クラスの友だちと楽しく過ごすことができている。」



◇『Ⅱ 学びを楽しむ学校』(問.6～11)に関わる主なご意見と改善の方向性

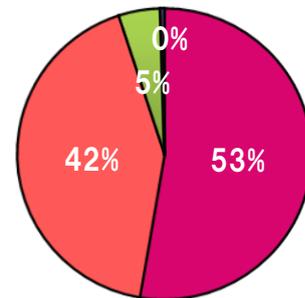
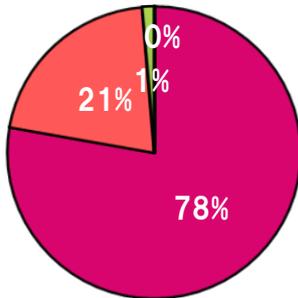
- 子どもの個性や自主性を大事にした授業内容、関わりをしてくれているのでありがたく思っている。
- 一人ひとりを見ることはとても大変だと思いますが、丁寧に見ていただきありがたかった。
- 外部講師による授業が設定されており、家で授業内容を楽しそうに話してくれる。その都度、新しい学びがあり、よかった。
- 町たんけんは、地域に愛着をもつきっかけとなっていてよかった。保護者も参加し、子どもと一緒に地域学習をすることができた。

- ・夏休み明けには、拡大要請訪問では、各教科の指導主事18名に来校してもらい、授業参観後、個別に授業改善の方法を教えてくださいました。
- ・校内研究を通して、教師主導型の授業から子どもを主語にした学びへと授業改善を図り、実践を重ねています。
- ・高学年を中心にGIGA端末の活用が進み、各教科の中で効果的な活用場面を探ることができました。

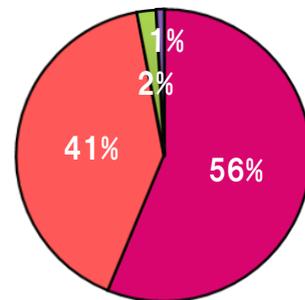
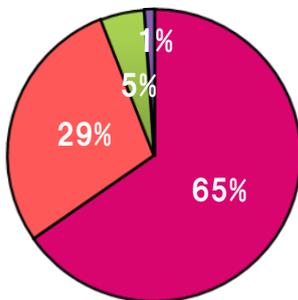


### Ⅲ. 健康で安心な学校

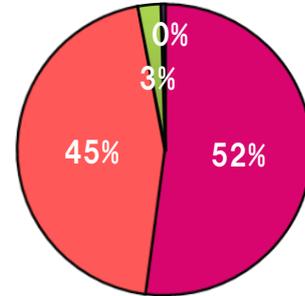
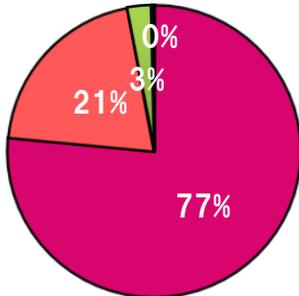
設問12. 「子どもの安全に配慮した取り組みがされている。」



設問13. 「給食指導や食育授業、保健指導、キラキラタイムなどを通して、子どもの健康に配慮した取り組みがされている。」



設問14. 「当番活動や係活動、話し合いなどの学級活動を通して、協力、協働の気持ちや実践力が育ってきている。」



◇『Ⅲ. 健康で安全な学校』(問.12～14)に関わる主なご意見と改善の方向性

○子どもたちへの健康や環境への配慮をいつもありがとうございます。

○体調や発達、学習段階に応じて臨機応変に、安全を確保しながら挑戦させていただいていることにいつも感謝と安心をしております。

○キラキラタイム、とてもよいと思います。多くできたらなおよいと思いました。

・川崎市内を見ても子どもたちの体力低下が深刻です。体育の授業を見直すと共に運動に親しむ機会を増やしていきます。

・来年度より放課後の校庭開放を始めます。安全に楽しく遊ぶことができるようルール作りを進めています。

一斉下校訓練



キラキラタイム



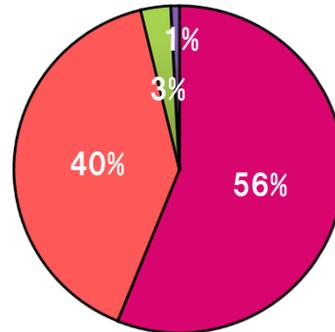
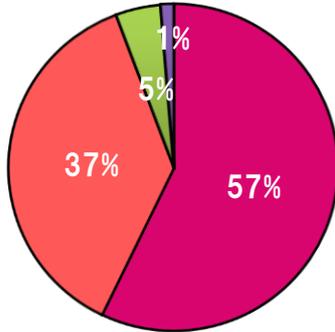
PTAミストシャワー設置



## IV. 共に歩み、つながり合う学校

設問15.「懇談会、個人面談、お便り、配信メール、学校ホームページなどを通して、新しい情報の発信に努めている。」

設問16. 保護者と共に教育活動に取り組んでいる。  
【保護者】



◇『IV. 共に歩みつながり合う学校』(問.15・16)に関わる主なご意見と改善の方向性  
 ○コロナが明けて、また教室の中でも参観ができるようになり、この時間はとても大切だったと気づきました。  
 ○ふれあい西野川などで、保護者同士もいろいろな方と関われる機会をくださり、とても充実した時間を過ごすことができました。  
 △行事の情報がわからないことがあります。プリントをもう少しメール等でも発信していただくと助かります。  
 △せつかくの懇談会の時間が特に対話や意見交換がなく、とてももったいないと感じています。  
 ・紙面がよいものとデータでよいものを区別し、ペーパーレス化に取り組んでいきます。  
 ・懇談会が保護者様と保護者様をつなぐ場となるよう、懇談会のもち方を考えていきます。

土曜公開日



2年 まちたんけん

